

## 飯 館 村 の 年 表 ねん びょう

年号(せいでき)	主 な で き こ と	年号(せいでき)	主 な で き こ と
きゅうせつきじだい じょうもんじだい (約8000年～5000年前)	飯館村に人々が住みはじめた。 おおひやま あかいしざわ たきした お 大火山、赤石沢、滝下、小 手沢で人々が生活をしてい		できた。 相馬農業高校 <sup>おおだて</sup> 大館分校ができた。 公民館ができた。
1300年前	た。 せきざわ ぬま え うばいしむかい 関沢、沼ノ江、姥石向で人 々が生活し、ふるいおほか を作った。	昭和31年(1956年)	大館村と飯曾村が飯館村に なった。
ぶんじ 文治5年(1189年)	飯館村をぶし(相馬師常)が おさめた。	昭和33年(1958年)	小宮小学校ができた。
ほうれき 宝暦6年(1756年)	だいききんで多くの人が死 んだ。	昭和36年(1961年)	草野で大火があり、46戸 <sup>こ</sup> が やけた。
てんめい 天明4年(1784年)	だいききんで多くの人が死 んだ。	昭和37年(1962年)	スクールバスが走りはじめ た。
てんぽ 天保4年(1833年)	だいきょうさく。	昭和38年(1963年)	飯樋水道 <sup>すいどう</sup> ができた。
天保7年(1836年)	だいきょうさく。	昭和39年(1964年)	草野水道ができた。
あんせい 安政3年(1856年)	草野で二宮仕法が行われた。	昭和40年(1965年)	長泥 <sup>ながどろ</sup> 小学校ができた。
めいじ 明治4年(1871年)	飯館村は、18の村に分かれ ていた。	昭和41年(1966年)	佐須 <sup>さす</sup> 小学校ができた。 村章 <sup>そんしょう</sup> がきめられた。 (合併10周年記念式典)
明治6年(1873年)	大倉、草野、飯樋、白石の 4小学校ができた。	昭和47年(1972年)	生活かいぜんセンターがで きた。
明治7年(1874年)	草野に郵便局 <sup>ゆうびんきょく</sup> ができた。	昭和49年(1974年)	相馬地方 <sup>しょうぼう</sup> こういき消防飯館 分 <sup>ぶん</sup> しよ <sup>しよ</sup> ができた。
明治13年(1880年)	比曾 <sup>ひそ</sup> 小学校ができた。	昭和51年(1976年)	村民憲章 <sup>そんみんけんしょう</sup> がきめられた。 (合併20周年記念式典)
明治22年(1889年)	大須 <sup>おおす</sup> 村、新館 <sup>にいざで</sup> 村、飯曾 <sup>いいそ</sup> 村、 石橋 <sup>いしばし</sup> 村の4つの村になった。	昭和63年(1988年)	草野中学校と飯樋中学校が 飯館中学校になった。
明治44年(1911年)	草野 <sup>きよく</sup> 局 <sup>きょく</sup> ででんぼうをはじめ た。	平成3年(1991年)	真野ダムができた。
しょうわ 昭和2年(1927年)	電灯 <sup>でんとう</sup> がつかわれはじめた。	平成5年(1993年)	大冷害に見舞われた。
昭和5年(1930年)	バスがとおるようになった。 (草野 <sup>かわまたかん</sup> ～川俣間)	平成6年(1994年)	役場新庁舎ができた。
昭和6年(1931年)	電話 <sup>でんわ</sup> がつかわれはじめた。	平成7年(1995年)	クリアセンターができた。
昭和17年(1942年)	大館 <sup>おおだて</sup> 村と飯曾 <sup>いいそ</sup> 村の2つの村 になった。	平成8年(1996年)	村合併40周年をむかえた。
昭和22年(1947年)	大館中学校と飯曾中学校が できた。	平成9年(1997年)	特別養護老人ホームがで きた。
昭和24年(1949年)	大倉小学校と大倉中学校が		